

②の組

12 ～ 野呂観音堂 ～ 2の組・棕梨



小田と棕梨を結ぶ 山道の峠の大きな池（東野呂池）の側にある。

現在も「野呂観音堂祭り」を行い 両地区の交流の場となっている。

「野呂の観音さん」は 17 世紀に建立されたが 老朽化が激しく 寄付を募って 平成15年にも修復された。

13 ～ 小右衛門の力石 ～ 2の組



慶長年間（1596～1614）に松井家の二代目当主が 小田に来て 屋敷をつくるために石を集め その石で「力くらべをしよう」ということになった。そこで 小田に住む若者の 小右衛門が一番重い石を持ち上げ ご褒美をもらったと云う。 おむすび形の石には 名前が刻んである。



この地は 平盛といい 松井「庄屋の屋敷跡」である。松井家は播州松井の庄の地名を氏とし この平盛に屋敷をかまえ定住 し、小田では代々 庄屋の職を務めた。

松井屋敷の石垣は 高く立派である。



4 ～ 河内パークゴルフ場 ～ 2の組

平成7（1995）年8月10日 旧河内町時代に 棕梨ダム周辺の整備事業として完成・オープンした。 毎週 火曜日が 定休日。

現在は 月例の大会も多く行われて 県内有数のコースとして人気も高く 年間の利用者は 約10000人である。



…プレーの日のスナッフ…

毎年4月下旬から「子どもの日」にかけて 40匹の「鯉」が 白竜湖・パークゴルフ場の空に泳ぐ。実に爽快…国道432の小田橋 県道438をドライブしていても 最高の気



分になってくる（小田橋上から撮影）。

南の対岸からパークゴルフ場・県道438を臨んでも…こんな風景になる。



15 ～ 嶽ヶ平古墳群 ～ 2の組

小田の郷には 古墳が約30個見つかって 5カ所…に分布し 大小の規模の形が見られる。

古墳とは「古墳時代の4～6世紀の文字を有しない頃（飛鳥時代以前）この地域を治めた有力者のお墓とされる。盗掘されていて 発掘品は残っていない…残念である。

国道432の直ぐ上、数メートルのところに 見える。



16 ～ 獅子宮社 ～ 2の組

「しし」は農作物を荒す 獣のことで イノシシや鹿の被害を封じるために神を祀ったとされる。寄進は いつか判明しないが 里山での村人と 獣との せめぎ合いは 現代でも同じだ。

「シシ神さん」に願いを託した この時代の民の 気持ちも 分かるような気がする。